

第1回運営委員会 討議資料

「核のゴミから未来を守る青森県民の会」

日 時 2025年9月14日(日曜日) 13時30分~
場 所 青森市沖館市民センター 中会議室B

参加者

Zoom

1、報告

- 4月26日 2024年度県民の会総会
講演会「高レベル放射性廃棄物が搬入されて30年」
地震大国日本に地層処分の適地は無い 岡村聰氏(北海道)
- 5月 3日 県民の会国とのヒアリング集会事前学習
青森市民ホール 15時~
- 5月13日 県民の会 国とのヒアリング集会 15時
東京衆議院第二議員会館
共同代表3名、県民の会メンバー8名 県議4名 青森から14名参加
東京周辺から43名
- 5月24日 県より公開質問状の回答
- 6月 8日 共同代表事務局会議 青森市民ホール
- 6月26日 青森県へ要請書、公開質問状提出
- 7月22日 共同代表事務局打ち合わせ 青森市
- 7月25日 5月13日国、事業者とのヒアリング集会の報告書完成・会員等へ一斉メール
- 7月27日 大間マグロック集会
- 8月 1日 国、質問主意書提出 (高レベル放射性廃棄物関連・衆議院議員山崎誠氏)
- 8月 6日 リサイクル燃料貯蔵(株)に関する中長期搬入・搬出計画に対する
県への要請及び公開質問状提出
- 8月15日 1日提出の質問主意書に対する回答届く

2、議題

(1) 5月13日、国と事業者のヒアリング集会の報告及びそれに伴う対応と

衆議院議長宛の質問主意書、回答書について

別記(2)(3)

(2) リサイクル燃料貯蔵(株)に関する中長期搬入・搬出計画に対する
県への要請及び公開質問状、回答書について。
別紙(1)

(3) リサイクル燃料貯蔵(株)に関する中長期搬入・搬出計画に対する取り組みに
ついて
(4) 今後の取り組みの中に含む

(4) 当面する日程と今後の取り組みについて(案)

2025年(令和7年)

- ・9月下旬 県から、8月6日提出の公開質問の回答
- ・9月17日～10月6日 定例県議会
- ・10月9日～14日 県議会決算特別委員会
- ・10月～12月 臨時国会開催
 - ・再処理に関し、国に質問主意書提出 佐原若子衆議院議員
 - ・高レベル放射性廃棄物・中間貯蔵・再処理に関し、国に質問主意書提出 山崎誠衆議院議員
- ・9月～10月 むつ中間貯蔵施設へ使用済核燃料搬入阻止活動(現地で、むつ中間貯蔵・使用済核燃料搬入反対現地実行委員会と県民の会共催)
- ・10月 運営委員会
- ・12月

◇国、県からの公開質問状に対する回答、質問主意書への回答を踏まえた、今後の活動方針(案)
を作る。(リーフA4版 8ページ)

(仮称)「下北半島を核のゴミ捨て場にさせないために原子力政策の見直しを求める」請願書(案)
(国と県に請願・主な内容)

高レベル放射性廃棄物搬出時期を守らせる。
六ヶ所再処理工場本格操業の中止
むつ中間貯蔵施設操業の中止
原発廃止等放射性廃棄物を搬入させない。

◇上記(案)について、国、県、事業者に国会議員出席を求めて「下北半島を核のゴミ捨て場にしない県民集会」を開催

2026年(令和8年)

1月 上記請願書の、賛同団体、個人の募集のために説明で訪問活動

1月 通常国会開催 (1月~6月)

2月 定例県議会 (2月~3月)

　　請願書を国総理、両衆議院議長、県知事、県議会に提出

4月 県民の会 総会

5月 国会ヒアリング集会

5月 国会、衆参原子力特別委員会 参考人招致要請

　　むつ中間貯蔵施設へ使用済核燃料搬入阻止活動 (春と秋)

秋 再処理ガラス固化試験

　　再処理安全協定(案)

11月 再処理阻止県民集会

2027年(令和9年)

3月 再処理竣工